

## 「心に残る文化財子ども塾」活動の様子～益田市立中西小学校～

### 1. 活動の概要

令和6年7月3日（水）、益田市立中西小学校で「心に残る文化財子ども塾」を開催しました。活動は「古代人の生活を知る」というテーマで、益田市内の古墳の概説と古墳見学、勾玉づくり体験を行いました。

まずは地元益田市教育委員会職員から古墳の形や大きさ、構造の違いなどについて、市内の古墳を紹介しながら説明がありました。そのあと学校の脇にある白上古墳の横穴式石室に入って解説を聞きながら見学しました。

まが玉づくり体験では、最初にまが玉の形や使われた石の種類と色に違いについて実物のまが玉を見ながら説明しました。玉づくりに使われた原石を全員が手に取って、とても硬い石だったことを確かめ、古代の玉づくりの技のすごさを実感することができました。

蠟石を使った体験では角を丸く仕上げることが意外と難しく、悪戦苦闘の様子でしたが、本物のようなツヤのあるまが玉が出来上がり、大変満足な様子でした。

授業時間に対して座学・見学・体験と内容が盛りだくさんだったため、タイトなスケジュールでしたが、地元益田市の古墳や実物の出土品に触れ、古代人の生活の一端について詳しく知ることができたと思います。

### 2. 活動の様子



古墳の形や大きさの違いについて知る



みんなで白上古墳の中へ！



市内の古墳から出土した玉に触れる



まが玉づくりにチャレンジ！

### 3. 子ども塾を終えて

#### ① 児童の皆さんから

- ・益田にはとても大きな古墳があることを初めて知った。
- ・白上古墳の中に入って案外広かったのでびっくりした。
- ・ほかの古墳にも入ってみたい。
- ・白上古墳は一年生のときはしっかり見れなかったので、今回の学習でちゃんと見ることができてよかった。
- ・まが玉づくりは角を削るのが難しかったけど楽しかった。
- ・今のような道具がなくてもまが玉をつくっていることを知って、昔の人はすごいなと思った。
- ・本物の勾玉を見れたのがよかった。

#### ② 担任の先生から

- ・実際の古墳や出土品に触れることで印象にも強く残り、歴史に関する学習が深まった。
- ・短い時間だったが、本物の須恵器などもあれば見たかった。

#### ③ 埋文センターから

- ・タイトなスケジュールでしたが、開始時間を早めるなど学校にご配慮いただき予定通りに実施することができました。
- ・学校のすぐ隣に立派な古墳があるという好条件を活かすことで、郷土学習としても有意義なものになったと思います。